

EA725EC-1～-6(マイクロメーター)取扱説明書

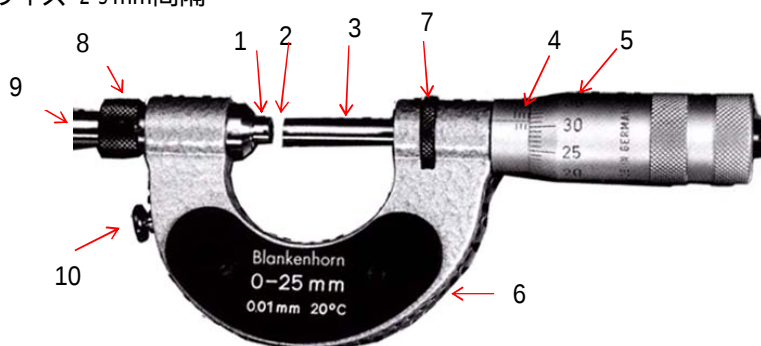
(ドイツ)

このたびは当商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。使用に際しましては 取扱説明書をよくお読みいただきますようお願いいたします。

- ケース入り
- 計測部はハードメタル仕様
- スピンドル径 $\phi 6.5\text{mm}$
- 計測幅 各サイズ 25mm間隔
- 副尺 1回転 0.5mm
- 副尺最小目盛 0.01mm
- ラチェットストップ付

各部名称

1. アンビル
2. 計測面
3. スピンドル
4. スリーブ
5. シンプル
6. フレーム
7. ロックダイヤル
8. ナール付ナット
(ダイヤルゲージ固定用)
9. 保護ピン
10. ボタン(押すとアンビルが上がります。)



警告

シンプルを回転する時にスリーブの 0 の目盛りを超えないように注意すること。
0 を超えると以後の読み取りが不正確になります。

測定

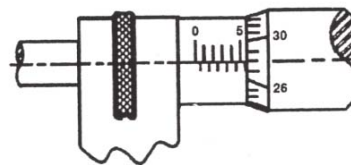
測定面に測定物をはさみシンプルを廻してスピンドルを動かし、測定物を軽く押すまで廻してください。
(押す力をなるべく一定にしてください。)

目盛りの読み取り方

シンプル 1 回転のピッチは 0.5mm です。シンプルの 1 回転はスピンドル面とアンビル面の間を正確に前後します。スリーブの目盛りの読み取りは 1mm の目盛りがあり、目盛りの上に 5 目盛り毎にライン上に数字がついてあります。1mm の目盛りの読み取りラインの下に 0.5mm が目盛り付けてあります。

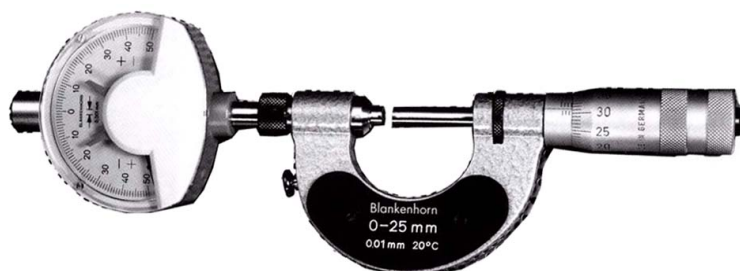
シンプル 2 回転はスピンドル 1.0mm です。シンプルには 50 の均等な目盛りをつけてあり、5 目盛り毎に数字がついています。シンプルを回転して 1 つ目の目盛りから次の目盛りまで 0.01mm です。2 つ目は 0.02mm です。

スリーブ上の読み取れる mm と 0.5mm に 0.01mm スリーブ上の読み取り目盛りと一致しているシンプルの目盛りを加えます。誤差を避けるため同じ姿勢で真正面から読み取って下さい。



- **ダイヤルゲージの取付**

- ・ダイヤルゲージシステム径 $\phi 8\text{mm}$ のものを差し込んで使用します。
 ナールナットを緩めて保護ピンをぬきとります。(なくさないようにして下さい。)
 ナールナット内にダイヤルゲージのスリーブをしっかりと差し込みます。
 (内部にばねがありますので、無くしたり落としたりしないように注意してください。)
 ナールナット内にダイヤルゲージのスリーブを差し込みしっかりと締めこみます。
 ゆるいとダイヤルゲージが抜けます。
 (マイクロメーターのメモリを0に合わせて固定し、ダイヤルゲージの微調整をしてください。)
 希望する大きさをマイクロメーター上にとります。
 マイクロメーターのロックダイヤルを締めて、マイクロメーターを固定します。
 スピンドルを定寸法に固定しましたのでアンピルの動きをダイヤルゲージで読取ります。
 対象物を挟むときは(10)のボタンを押してアンビルを上げます。



(参考)

マイクロメーターの調整方法

1. スピンドルナットを長い間使用してスピンドルに遊びが生じた場合は、まず、シンプルを後にもっていき、調節ナットの穴にスパナを差し込んで遊びがなくなるまで締めて下さい。
2. アンビルとスピンドルの測定する面からホコリや砂を全て注意して取って下さい。それらを合わせてスリーブの小さい穴にスパナを差し込みます。スリーブのラインがシンプルの0のラインと一致するまで回します。

図 1



図 2



株式会社 エスコ
 本社 / 〒550-0012 大阪市西区立売堀3-8-14
 TEL (06)6532-6226 FAX (06)6541-0929